

2：中庭を巡る間取りの魅力



石亭は、敷地の中心にある庭を核とした
つくりになっています。

「まずは庭を散策してみませんか？」
すべての客室からそのまま庭に出ること
ができ、その動線は点在する共用ス
ペースへとつながっています。

庭は「室内から眺めるもの」ではなく、
「実際に歩いて楽しむもの」。

ただ眺めるためではなく、外に出て庭そ
のものを体感できることが、石亭の大き
な魅力のひとつです。

花の色の移ろいや、ふと漂う香りが季節
の変化を知らせてくれ、気づけば時間の
流れに心がほどけていきます。

内と外に境界はなく、一体となった空間
のなかで、庭とのふれあいが生まれます。

「触れて、歩ける庭」——それこそが、
本当の楽しさを教えてくれるのです。